

2020年2月7日  
一般社団法人日本ねじ工業協会

製造業特定技能外国人材受入れ協議・連絡会（第三回）  
－ 特定技能外国人材の受入れ状況 －

- 1) 令和2年2月7日、外国人材受入れ協議・連絡会（第三回）を開催
- 2) 特定技能1号在留外国人数 1,019人。うち、産業機械製造業 101人
- 3) 二国間取決め（MOC）11か国 フィリピン、カンボジア、インドネシア、ベトナムなど
- 4) 受入れセミナーの開催 2/20 堺、2/27 名古屋、3/19 東京など

1. 経済産業省において、令和2年2月7日、外国人材受入れ協議・連絡会（第三回）が開催される。
2. 令和元年11月末現在、特定技能1号在留外国人数は、1,019人。うち、産業機械製造業は101人となっている。
3. 特定技能に関する二国間取決め（MOC）は、11か国と合意。フィリピン、カンボジア、インドネシア、ベトナム、ネパール、ミャンマー、モンゴル。
4. 配付資料は、FIJ ホームページに掲載しています。